

家族心理教育リーダー研修会

統合失調症をもつ人たちへの治療や支援には、障害をもつ方のご家族に対する心理教育（家族心理教育）が有効であることが立証されています。日本では、厚生労働省精神神経疾患研究委託費を受けて心理教育普及のための効果的モデル作りが1995年から行われ、日本版心理教育普及ガイドライン及び心理教育普及ツールキットが開発されました。

さらに、ツールキットを活用し家族心理教育を実践できるインストラクターの養成も行われています。しかし、家族心理教育の導入を希望される施設は多いにもかかわらず、十分な普及がされていない現状があります。

そこで、今回は標準版家族心理教育研修会を受講された方々を対象に、家族心理教育の導入・実践の中心となって活動を進めることができるようリーダー研修会を開催することといたしました。家族心理教育をされている方、ご興味がある方、どうぞお越し下さい。

日 時 平成 27年10月28日（土） 10：00～17:30

場 所 名古屋市立大学看護学部 3階 301教室
(地下鉄桜通線桜山下車、3番出口を出たら目の前の一番近い建物)

参加費 無料

対 象 過去に、標準版家族心理教育研修会を受講された方々

<申込方法>

下記アドレスまでメールにてお申し込みください

masayoo@med.nagoya-cu.ac.jp

件名は「家族心理教育リーダー研修会申し込み」とし、必要事項（①お名前 ②ご所属 ③職種 ④連絡先 ⑤懇親会参加有無）を入力してください

受付期間 8月1日～9月30日 先着50名までです。

家族心理教育リーダー研修会プログラム概要（予定）

時間	内容
10時～	「施設内リーダー」とは？ ～意義と役割～ ①施設内リーダーが身につけるスキル ②自分の施設を振り返る
	困っていること、どうなりたいかを共有しよう
	国府台モデルの問題解決型グループワーク
	～お昼休憩～
13時～	「どうなりたいか」に向けて活用できる ガイドライン、ツールキット ①ガイドライン、ツールキットとは？ ②ガイドライン、ツールキットの活用方法
	チームワーキングとコンセンサス形成の方法 困りごとに対してプラン案を出し合って取り組もう
	戦略プランを作ってみよう ①戦略プランの作成と共有 ②ガイドラインやツールキットの活用方法の解説
17：30頃 終了予定	まとめと質疑 今後の予定

<問い合わせ先>

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
名古屋市立大学看護学部 家族心理教育リーダー研修会

事務局 担当 小川

TEL & FAX 052-853-8054 メール masayoo@med.nagoya-cu.ac.jp